

# 大阪商工交流会2017

利潤第一のマネー資本主義によって、私たちの暮らしから“豊かさ”や“人間性”が奪われています。一方で、新たな経済社会の担い手として“自営業”という在り方に関心・期待がよせられています。交流会を通じ、自営業の面白さと可能性、社会的役割について深めます。

AM10:00-PM12:00

シンポジウム

## 自営業の面白さと可能性

— マネー資本主義から“豊かさ”を取りもどせ —

ゲスト

あおの としみつ

青野利光さん(雑誌「スペクテイター」編集長)



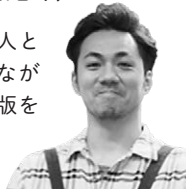
新しいライフスタイル誌を18年間にわたり刊行。「小商い」をテーマに、小規模な事業所を集。「経済行為をより人間的なものにする営み」について、その魅力と可能性を発信する。

ゲスト

おせけい いち

小瀬恵一さん(桜ノ宮 活版倉庫)

活版印刷の“アナログさ”に魅せられ、友人と共同作業場をスタート。対面を大切にしながら“手に取れる魅力的なもの”を提供。活版を通じてデザインの幅を広げている。



ゲスト

かたの ゆみ

加田野由美さん(あーchaからあげとねえねのそうざい)



地域密着の惣菜販売店。「味だけでなく見た目にも美味しい食事を」と嘯むことや飲みこむことが困難な高齢者にも喜んでもらえるお弁当の開発に取り組む。

コーディネーター

たなか みきひろ

田中幹大さん(立命館大学経営学部教授)

PM1:00-3:30

分科会

### ①事業継承を考える

事業や技術をどのように引き継ぐか。継承をとおして、新たな挑戦や悩みなどを交流し、問題の難しさや展望を考える。

### ②地域でつながる中小業者

地域密着で、信頼を得ることがより重要に。本物・こだわりの価値あるもの、サービスを提供し、人と人をつなぐ経営の方向性を探求する。

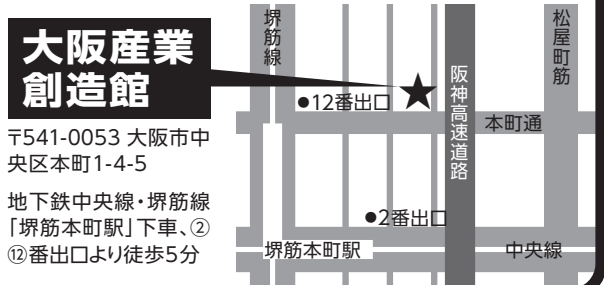
### ③商売のやり方・見せ方をデザインする

既存の事業を“外からの視点”でデザインし直すことが、仕事の値打ちを高め、次のつながりを生む。その新しい実践を学ぶ。

### ④やってみよう! 補助金申請・事業計画づくり

経営を見直し、補助金や融資などに欠かせない事業計画。その作り方を基礎から学び、自分の計画書づくりにもチャレンジ。経験者の報告も予定。

MAP



〈申込み・問い合わせ〉大阪商工団体連合会

名前

業種

希望分科会 ①・②・③・④

FAX.06-6768-6138

E-mail info@daishoren.jpn.org

昼食代など  
1500円